

川西町社協だより

251号

令和2年11月1日 発行

主な内容

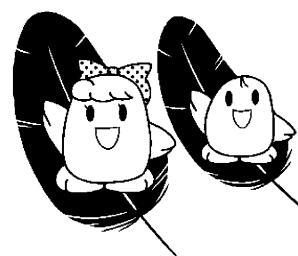
- 赤い羽根共同募金運動がはじまりました … 1
- 共同募金の仕組みについて … 2
- 歳末たすけあい募金のお願い、ボランティア連絡協議会よりお知らせ … 3
- 令和2年 磯城郡社会福祉功労者表彰式、講座のお知らせ … 4

編集・発行

社会福祉法人 川西町社会福祉協議会
〒636-0206 川西町吐田94「ぬくもりの郷」内
電話 0745-43-3939 FAX 0745-43-3938

川西町共同募金委員会より

令和2年度赤い羽根共同募金 運動がはじまりました



10月1日(木)より全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートしました。奈良県共同募金会では「つながりをたやさない社会づくり」を今年度の募金運動のテーマに設定しています。川西町共同募金委員会でもマスクの着用や手指消毒等の感染予防策を徹底し、安全に配慮しながら、上記のテーマを踏まえて、新型コロナ禍での募金運動を進めて参りたいと思います。

10月1日(木)の街頭募金では民生児童委員協議会の皆さまや竹村町長のご協力のもと、ソーシャルディスタンスを確保しながらも、熱心な募金運動が行われ、住民の皆さまの温かいご協力をいただくことができました。

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域での助け合いを基調とする共同募金は、地域福祉の推進に欠くことのできない運動となっています。

川西町内でご協力いただいた募金は、ふれあいサロン活動や町内のボランティア活動、福祉団体に対しての助成や社会福祉協議会の実施する地域福祉推進に関する事業に活用する計画となっております。※

今後とも、住民の皆さまのご理解とご協力を
よろしくお願いたします。

※募金の配分方法は次のページに掲載しています。

街頭募金で
集まった寄付金額

15,723円

募金活動にご協力いただいたすべての
みなさまに厚くお礼申し上げます。



街頭募金活動(10月1日実施 近鉄結崎駅前)

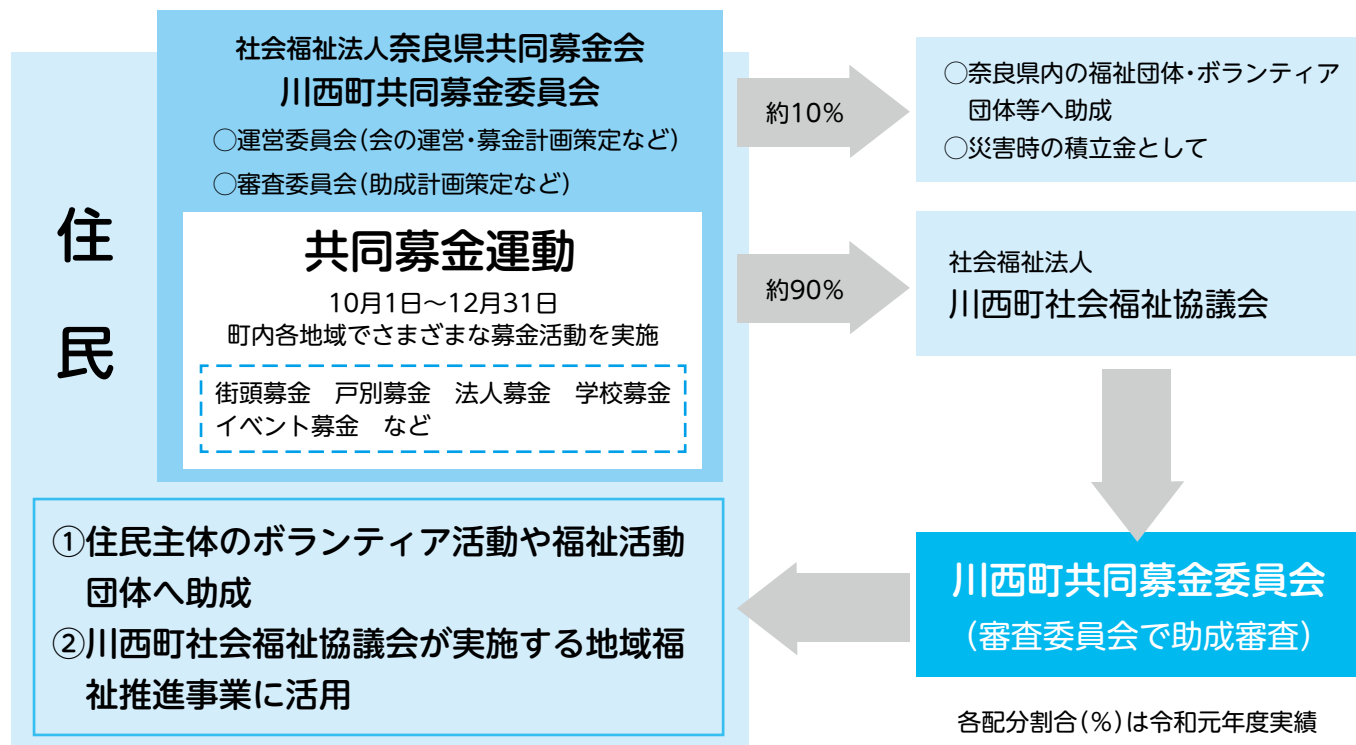
この広報誌「社協だより」は善意銀行運営事業寄付金を財源として発行しております。

川西町における共同募金のしくみ

赤い羽根共同募金は身近なところで役立てられる「地域の福祉を良くするための募金」です。

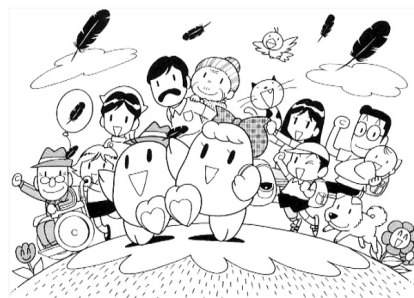
共同募金は都道府県単位でおこなわれ、奈良県では奈良県共同募金会が主体となって運動が展開されます。

川西町では、奈良県共同募金会の市町村組織である「川西町共同募金委員会」が「赤い羽根共同募金」の寄付金を集めています。集められた寄付金の多くは、川西町社会福祉協議会へ配分され、川西町共同募金委員会の審査を経た上で、川西町内のふれあいサロン活動やボランティア団体への助成金など、さまざまな地域福祉活動に役立てられています。



- ※1 「川西町共同募金委員会」の事務局は、川西町社会福祉協議会内に置かれています。
- ※2 大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。
- ※3 さまざまな募金活動

- 街頭募金：駅前など人の集まる場所で募金を呼びかける。
- 法人募金：企業を訪問して寄付を依頼する。
- 学校募金：学校において児童・生徒に募金を呼びかける。
- 個別募金：地域の各家庭に募金を呼びかける。
- 職域募金：企業等の従業員の方に職場での募金を依頼する。
- イベント募金：イベントにおいて募金を呼びかける。



歳末たすけあい募金のお願い



歳末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として、12月1日から12月31日までの1ヶ月間、地域の福祉ニーズに応じ、歳末の時期に重点的におこなう募金活動です。川西町では、婦人会と社会福祉協議会が民生児童委員協議会のご協力を得て実施する「ふれあい弁当事業」や「歳末たすけあい大掃除支援事業」を中心に、町内のさまざまな福祉活動に配分される計画となっております。

つきましては、今年も皆さまのあたたかいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

川西町共同募金委員会 会長 上原大洋

withコロナ 新型コロナ禍のボランティア活動紹介

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、活動を自粛する地域福祉活動が多くみられますが、国が示している「新しい生活様式」等を参考に、活動を再開する団体も見られ始めています。地域のつながりを絶やさないために、新型コロナウイルス禍でどのような工夫をしながら活動をしているかを川西町ボランティア連絡協議会 会長の松波芳子様にお話をお伺いしました。



Q1. 新型コロナウイルス感染防止のために工夫している点を教えてください

- A. 致し方なく全ての活動を、休まざるをえない時期がありましたが、自粛が緩和されてからは3密を避ける、消毒の実施やマスク着用等の標準的な感染予防に配慮して取り組んでいます。

Q2. 新型コロナウイルス禍の活動への思いをお聞かせください

- A. これまで住民同士の交流を軸に、社会参加と生きがいづくりを最大の目的に行ってきました。これからのwithコロナの日々であっても、私たちのこれまで培ってきた“きずな”が途切れることがないように、各々が色々な方法で取り組んでいきたいと思えます。

川西町社会福祉協議会では今後も新型コロナウイルス禍での地域福祉活動について紹介をまいります。

～「川西町ボランティア連絡協議会 映画会」中止のお知らせ～

今年度、予定しておりました川西町ボランティア連絡協議会主催の映画会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止させて頂くこととなりました。

楽しみにされていた方には申し訳ございませんが、ご理解の程よろしくお願いいたします。



おめでとうございます

「令和2年 磯城郡社会福祉功労者表彰式」

去る令和2年10月12日(月)に磯城郡社会福祉協議会が主催する「令和2年磯城郡社会福祉功労者表彰式」が開催され、多年にわたり地域福祉の増進につくされ、その功績が顕著な方々に対し、「磯城郡社会福祉協議会 会長表彰」が授与されました。

川西町より次の方々が表彰されました。

【民生児童委員部門】

- 船津 みどり 様
- 島田 利級 様
- 吉村 雅夫 様
- 藤原 孝治郎 様

【ボランティア等団体部門】

- 友愛チーム梅のさと 様
- 西城なかよし会 様
- くれよんくらぶ 様

心よりお祝い申し上げます。

「生活支援サービス従事者養成研修」受講者募集！

ちょっとした話し相手や電球の交換、庭木の草刈りや見守り活動等、地域には少しの手助けで安心して暮らせる方々が沢山います。また「時間のある時にちょっとしたボランティアをしたいけどどうしたら良いかわからない」といった声も届けられています。こういった住民の方々の思いをつなげ、相互にふれあい、支え合う活動が住民参加型在宅福祉サービスです。この活動を行うためには特別な資格はいりません。



この度、社会福祉協議会では住民参加型在宅福祉サービスに興味のある方や今後、活動をしてみたいと考えている方を対象に「生活支援サービス従事者養成研修」を開催いたします。



川西町の住民であれば、参加の条件はございません。是非この機会にご参加の程よろしくお願ひします。



○ 日程と講義内容

日 時	講 師	内 容
1回目 11月13日(金) 10:00~11:30	奈良県社会福祉協議会 ボランティアセンター 田中 和博 氏	● ボランティアについて ● 地域での支え合いの仕組みや取り組みについて
2回目 11月20日(金) 10:00~11:30	一般社団法人eight 代表理事 藤本 貴久 氏	● 生活支援技術について ● 地域の暮らしを支える魅力

※現在、3回目の実施予定を調整中です。

○ 参加費 無料

○ 参加申込/問い合わせ先 川西町社会福祉協議会 総務地域福祉係 担当:辻、米田



TEL 0745-43-3939 FAX 0745-43-3938